



安全と

安心の取組

Safety and Security

1. 安全対策

AED（自動体外式除細動器）の設置

AEDとは、Automated External Defibrillatorの頭文字をとったもので、心臓が心室細動を起こし心停止になった場合に、心臓に電気ショックを与えて心臓のリズムを正常に戻すための医療機器です。医療従事者に限らず一般の方々にも使用が認められており、多摩モノレールでは、車内や駅構内で心肺蘇生が必要な方を発見した係員やお客様が、AEDを使用して速やかに救助を行うために、全駅の改札口付近(改札内)に1駅あたり1台設置しています。



AEDを使用する際は、救急隊が到着するまで救命処置をお願いします。



救命講習の実施

立川消防署の指導、協力のもと、社員はAED(自動体外式除細動器)の取扱いを含めた救命講習を定期的を受講しています。